

第73回創立記念日行事を開催しました

令和4年6月1日(水)

今年度の同窓会連合会会長表彰では、本学卒業後、パイロットインキ株式会社に入社し、消せるボールペン(フリクションボール)のインクの開発を行った中筋憲一氏、本学卒業後、広江国際特許商標事務所(現:弁理士法人 広江アソシエイツ特許事務所)を開設され、平成13年に特許庁長官表彰として知財功労賞、平成23年には黄綬褒章を授与された廣江武典氏を表彰しました。



「産学連携教授」の称号記および「産学連携重点研究室認定書」の授与式を行いました

令和4年6月1日(水)

【産学連携教授】

- 松下 光次郎 工学部 准教授

【産学連携重点研究室】

- 矢部 大介 大学院医学系研究科 教授
- 久武 信太郎 工学部 産学連携教授

本学は、これらの産学連携を推進する制度により、今後も研究成果の社会還元を行っていきます。



「多様な研究者と拓く岐阜の未来プロジェクト」連携型共同研究助成において、5名の女性研究者の研究課題が採択されました

令和4年6月8日(水)

【令和4年度連携型共同研究助成採択者】

- 岡田 彩加 応用生物科学部 助教
- 古山 浩子 工学部 准教授
- 小山 真紀 流域圏科学研究センター 准教授
- 柴田 奈緒美 教育学部 助教
- タンマウオン マナスィカン 応用生物科学部 准教授



本学教育学研究科を修了した赤松諒一さんがアメリカ・オレゴン州で開催された2022年世界陸上に出場しました

令和4年7月15日(金)～24日(日)、10月10日(月・祝)

赤松諒一さん(現アワーズ株式会社所属、本学医学系研究科研究生)が7月15日(金)～24日(日)(現地時間)にかけて、アメリカ・オレゴン州で行われた「2022年世界陸上競技選手権大会」の男子走高跳に日本代表選手として出場。また、10月10日(月・祝)に特別講師として公開講座を本学で行い、県内の小学生約30人に実技指導などを実施しました。

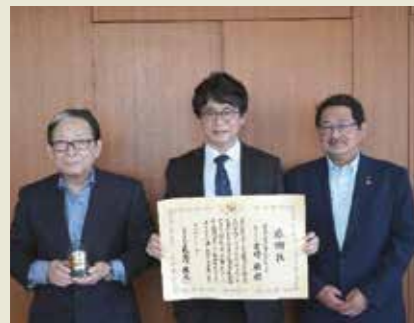


公開講座で背面飛びを披露する赤松さん

岐阜大学の教員が各種表彰を受けました

令和4年6月1日(水)

工学部 吉野 純 教授が
気象庁長官表彰を受賞



令和4年8月10日(水)

大藪千穂 副学長
(多様性・人権・図書館担当)が
第8回女性技術者育成成功労賞を受賞



令和4年9月22日(木)

工学部 リム リーワ 教授が
日本分析化学会女性 Analyst 賞を受賞



大野町、坂祝町、関ヶ原町と連携に関する包括協定を締結しました

令和4年6月から10月にかけて大野町、坂祝町、関ヶ原町と連携に関する包括協定を締結しました。この協定は、本学と各自治体が多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築き、持続的・発展的に一層連携を深めることにより、活力ある地域社会の形成・発展及び未来を担う人材育成に寄与することを目的としています。今後、本学は各自治体と地域創生に向けて共に取り組んでいきます。

令和4年6月29日(水)

大野町と連携に関する包括協定を締結



令和4年10月5日(水)

坂祝町と連携に関する包括協定を締結



令和4年10月31日(月)

関ヶ原町と連携に関する協定を締結



岐阜大学の学生が各種表彰を受けました

令和4年6月11日(土)

本学学生チームが
「Tongaliビジネスプランコンテスト2022」で
最優秀賞等を受賞



令和4年9月23日(金)

本学環境サークルG-ametが
「ともいきSDGsシンポジウム チャレンジアワード東学」
において東海学園賞を受賞



サステナブルキャンパス評価システム(ASSC)におけるプラチナ認証を受けました

令和4年7月16日(土)

本学は一般社団法人サステナブルキャンパス推進協議会(CAS-Net JAPAN)が主催するサステナブルキャンパス評価システム(ASSC)においてプラチナ認証を受け、7月16日(土)に行われた認定証交付式にて、朴恵淑代表理事より認定証が交付されました。平成26年の本システム始動後、ASSCへの回答提出校(試行含む)は延べ103大学ありますが、プラチナ認定を受けたのは本学を含め4大学のみです。



地域活性化人材育成事業に採択されました

令和4年10月25日(火)

文部科学省が公募する令和4年度大学教育再生戦略推進費「地域活性化人材育成事業～SPARC～」に、本学が事業責任大学となり申請した「ぎふ地域創生人材育成プログラム～地域活性化を目指した知的基盤の確立～」が採択されました。本プログラムでは、参加校である中部学院大学および岐阜市立女子短期大学とともに各種の取り組みを実施し、地域社会の発展へ貢献することを目指します。

